

経済産業大臣賞

「『映像認識AI×LLM』に関する研究開発と産業適用」

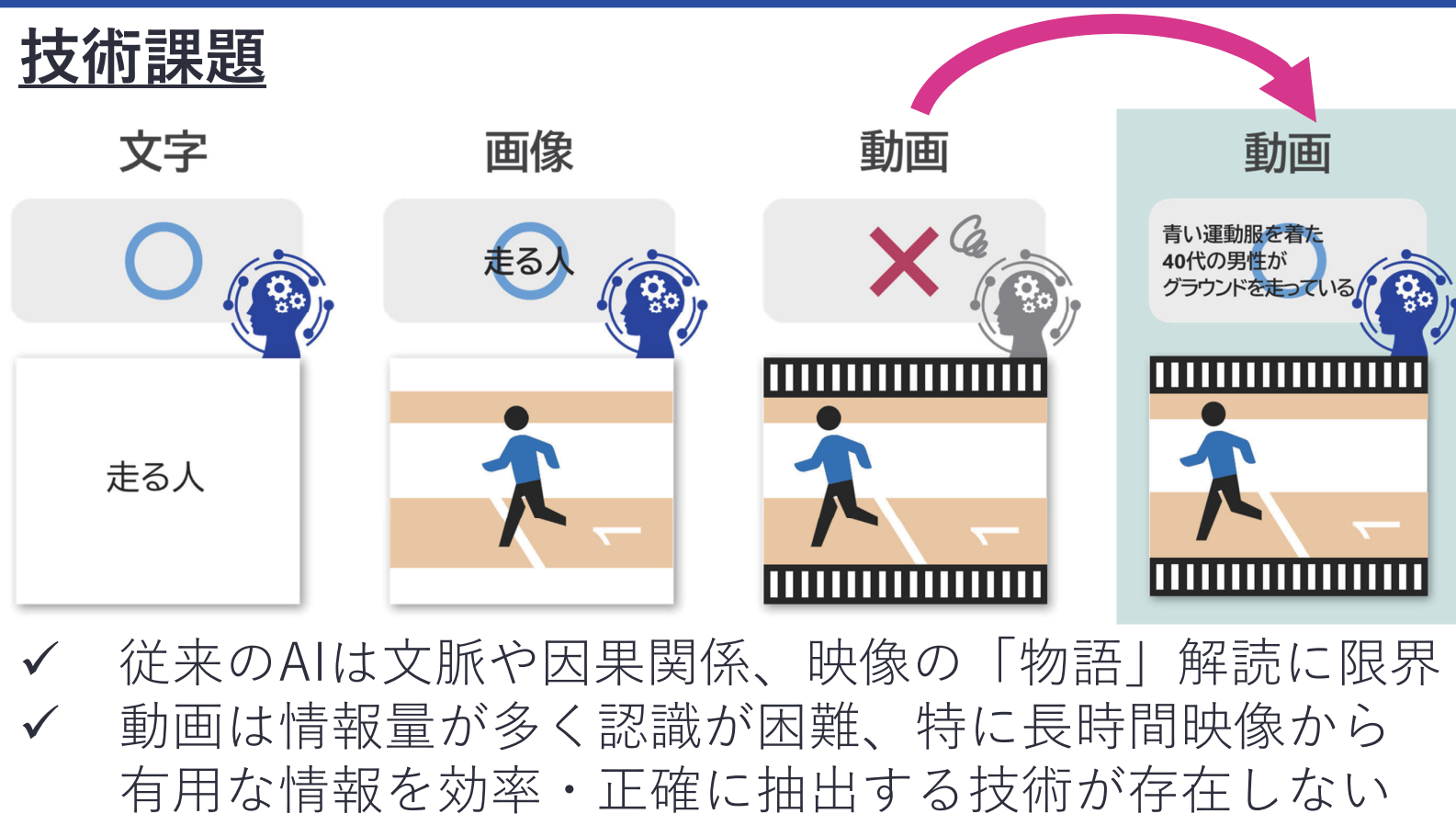
日本電気株式会社 劉 健全、船田 純一、鈴木 哲明、山崎 智史、藤若 雅也、平川 康史、佐々木 洋平、進藤 直樹

(1) 研究開発の背景と技術課題

社会課題

- ✓ 防犯カメラや車載カメラ等で生成される膨大な映像データが未活用
- ✓ 人手による映像確認・分析は限界、自動化・効率化が急務
- ✓ 産業DX推進において映像利活用は生産性向上・価値創出の鍵
- ✓ 価値ある映像データを有効活用できていない状況

技術課題

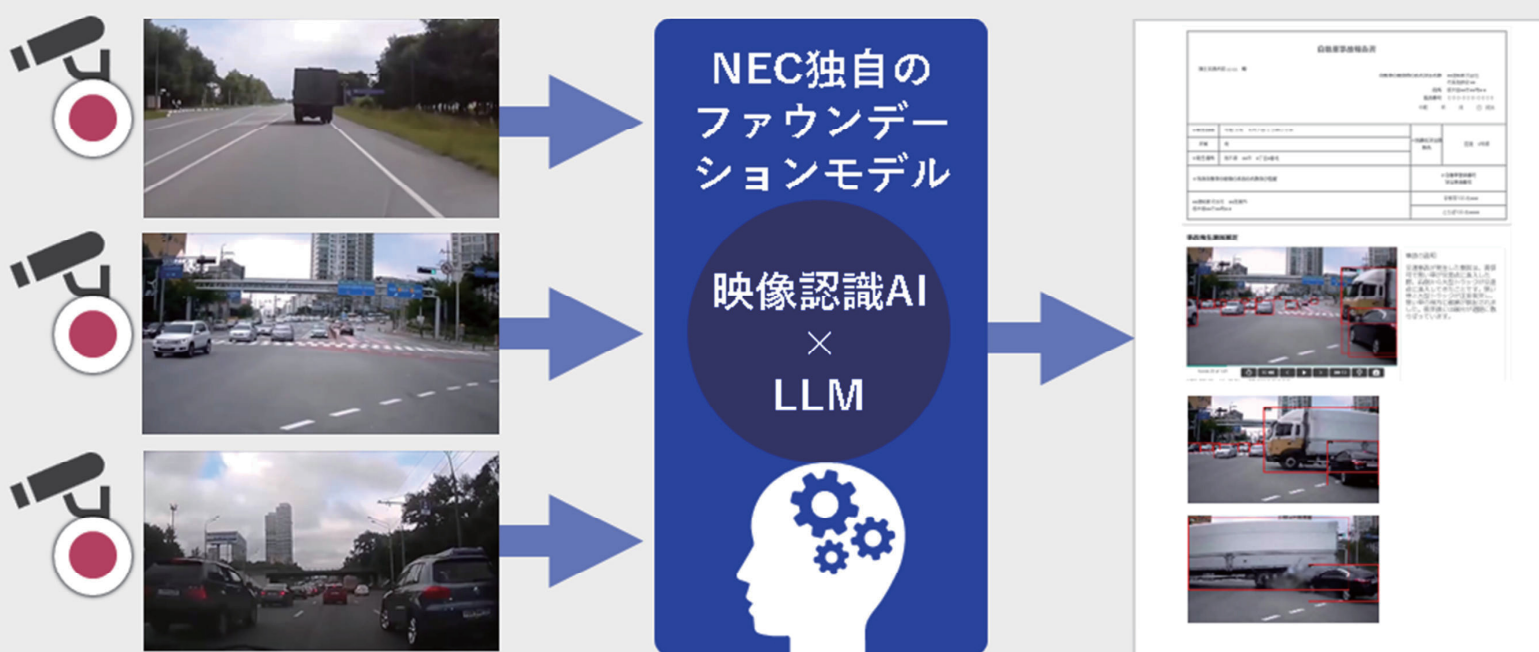


(2) 提案技術：映像認識AI×LLM

実世界の動画を与えられると、それを詳細に説明する文章を自動で作成。NECの強みは、膨大な数の映像認識AI（映像群⇒文字化）。さらにそれらの文字群を、自社製LLMにより意味のある情報に変換し文章化

■ 応用事例:ドライブレコーダ映像から事故調査報告書を自動作成

AIが実映像を理解し、事故が発生する前後から要因を推定して報告書にまとめる

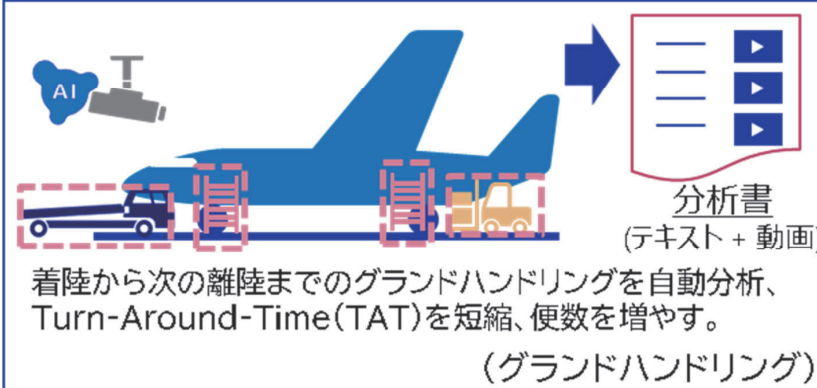


(3) 実用化と産業適用事例

【保険】事故報告書や講習会素材の自動作成



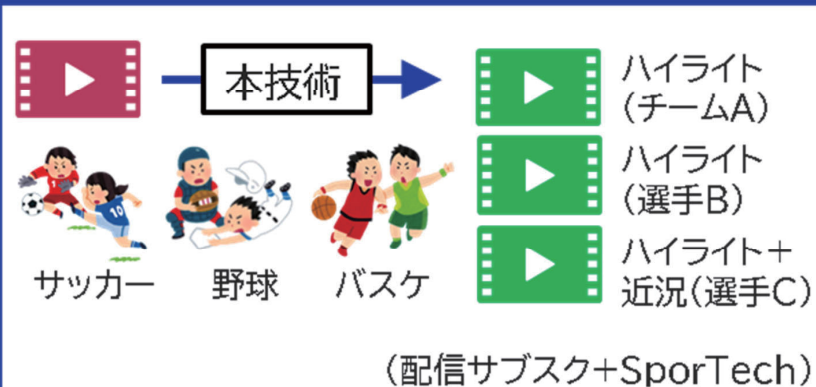
【航空】ランプオペレーション分析書自動作成



【医療・介護】看護・介護記録の自動作成支援



【放送・配信】特定コンテンツの自動作成・配信



【交通・運送】事故シナリオ自動収集・運転支援



【製造・建築】作業や施工の記録自動作成支援

